



日本共産党区議会議員

こんにちは  
伊藤和彦です

自宅 足立区花畑6-7 - 23  
足立区役所 電話3880 - 5111 (内線4650 ~ 4654)  
日本共産党区議団 直通3880 - 5770

<http://www5.familie.ne.jp/~k-itou/index.html>

# 平和とくらしを守る政治を



暮らし・雇用をまもれ、希望もてる政治にするため、みなさんとともにがんばります。

二〇〇九年は、派遣や非正規労働者が契約途中で一方的に解雇されたり、大学生が内定取り消しされるなど人間を使い捨てする事態が深刻な社会問題になっていくなか迎えました。大企業の大量解雇はまったく道理も大義もないものです。大企業は「利益が減

る、企業を存続するため」等と言っていますが、資本金10億円以上の大企業は全体で230兆円もの利益を溜め込んでいます。トヨタグループだけでも14兆円です。しかも多くの大企業は株主への配当を減らさず続けているのです。大量解雇は避けられないなどの理由はまったくありません。溜めている利益の少しでもまわせば働く人を首切りしなくともすむものです。

日本共産党は経団連に大量解雇の中止、大企業は社会的責任を果たし雇用をまもれと要求してマスコミも注目しています。

足立区は12月議会で区民のサービスを抑え、暮らし応援する財政があっても、ため込みを優先し、56億円も積み増し、史上最高の935億円になりました。

一方、区民のくらしは深刻で、区の緊急融資は2060件と申し込みが殺到し、貧困がすすみ生活保護世帯が増えています。

くらし・雇用を守れの声が新たな社会的反撃となって非正規の労働者が組合を結成し立ち上がるなど各地ではじまりました。

新年は国政、都政の変化が期待できる年。私は党区議団とともに元旦の朝、西新井大師の街頭宣伝、1月5日から竹ノ塚駅東口の朝宣伝・通算1935回、「こんにちは伊藤和彦です」ニュースは827号からスタートです。希望ある年にするため、今年もがんばります。

足立区議会議員

伊藤 和彦

# 地域みなさんと力あわせて



「住環境をまもるための要望書」を住民の署名とともに足立区建築部・建築審査課長と土木部・交通安全対策課長に手渡しました。「大型車両の通行規制、生コン工場の振動・騒音、第1種住居の用途地域違反工場の移転も含めた改善策を」求め区と懇談をする地域のみなさん(12月18日足立区役所)



## 年末・年始における 緊急相談窓口開設を 区長に要望

### 足立区議団

年の瀬を前に倒産・廃業の急増  
大企業による大規模な「派遣切り」  
「期間社員切り」「内定の取り消  
し」が、区民の暮らしと営業に暗  
い影を落とし、物価高も加わって  
区民生活はいっそう厳しさを増し  
ています。福祉事務所の窓口には、  
一日一回一食限りのアルファーム  
の配給を受け取りに来る人も増え  
ている中、頼みの綱の区役所や、  
福祉事務所の窓口が例年より3日

も長い年末・年始の長期休業に入  
るため、不安の声が上がっていま  
した。

日本共産党足立区議団は、十二  
月十七日足立区長に対し、せひこ  
の長期休業中に生活に困窮する区  
民が路頭に迷うことがないように、  
福祉事務所などで緊急に対応でき  
る相談窓口体制をとって欲しいと  
要望書を手渡しました。

要望書を受け取った近藤区長は、  
「例年とは違い特別な対策を検討  
しなければならぬ」と考え、今検  
討を進めているところです。休業  
に入る前には、何らかの対策の内  
容を周知したい」と答えました。



年末助け合い・第16回北部ふれあいまつり  
12月21日(日)天候にめぐまれ区立陣川戸公園で約6  
00人が参加し交流。また生活相談も受け付けました。